

地区労ニュース

発行元 宇治城陽久御山地区労働組合協議会
宇治市神明宮西37番地の33
メール: ujkchikurou@zeus.eonet.ne.jp
Tel・Fax 0774-29-3374

82号

第61回 南山城統一メーデー 安倍政権とのたたかいに総決起

「決意を述べる山岡さん（野外センター）」



安倍政権が狙う労働法制の大改悪をストップさせよう」と第61回南山城統一メーデー大会が1日、太陽が丘・野外ステージで開かれ、約930人が参加した。約930人が参加し、仕事と雇用の確保をはじめ、消費税大増税、TPP参加反対、憲法改悪、京丹後市への米軍レーダー基地設置許すなと声をあげました。



メーデー実行委員会を代表して宇城久地区労議長の小松直人実行委員長は「安倍政権の暴走政治、国家秘密法保護法制定、TPP参加、原発再稼働、8%の消費税増税、年金の引き下げ生活保護費の引き下げや京丹後市でのXバンドレーダー米軍基地建設、といった誰のための政治かと非難し、これらの悪政をやめさせるためにメーデー参加のみならずと共闘を闘いましょう！」と決意を込めた挨拶をしました。

来賓として、前窪府会議員による連帯の挨拶がありました。

続いて、メーデー初参加の宇治市野外活動センター嘱託職員労働組合、京自教労組大久保分会、福祉保育労洛南支部、宇治久世教組、京建労宇治支部、宇治市職労の6団体より決意表明がありました。

最後に、原発ゼロなどを盛り込んだメーデー宣言を採択しました。その後、JR宇治駅までデモ行進をしました。メーデー参加のみならずご苦労さまでした。

京自教大久保分会だより

残業代不払いが労働審判で和解

会社は昨年6月に指導員室にインターバルに関する張り紙を行いました。「インターバルは仕事であり、水分補給・トイレは小用のみ。喫煙は業務とは認めません。」といった内容のものを強要してきました。今まで会社に協力していたにも関わらず一方的に時間管理をしてきたことに対して、組合は始業時間の8時35分までに行われていた朝礼についての賃金請求と法定現任講習に向く時間についても、昼休みを設定せず昼食をとる時間もままならない勤務を強要したことに

ついて賃金請求をすることにしました。

団体交渉での解決も図りましたが会社側は「裁判でもしたらどうですか」ということなので言葉通りにたたかう決意をしました。組合は労働基準監督署へ通報し、労働基準監督署からは是正勧告も行われました。それでも会社は従わなかったため労働



審判で争うことを決めました。

2月18日・28日・3月7日の3回の審判が行われ妥協案として、1人あたり5000円・8時35分までに仕事はさせない・法定現任講習時には昼休みを明示すること。という内容でした。

当初、会社側は「一銭も払うつもりはない。結果次第では控訴してたたかう」という発言内容でしたが、勝ち目がないと判断したのか3月7日の最終審判ではあっさり解決を迎えることになりました。

単組代表者会議 6月4日(水) 午後7時30分 宇治市職労2F

京丹後 米軍レーダー基地問題

「京丹後に軍事基地はいらない。戦争のための設備はいらない。」



日米両国政府は京丹後市・経ヶ岬に米軍基地を設置しようとしています。

防衛省は「日本防衛に役立つ」としていますが、この米軍基地はアメリカを攻撃するミサイルを迎撃し、核搭載可能な弾道ミサイルで反撃するという核戦略ののっつたミサイル防衛のための「目」となるものです。核戦略の最前線基地が京都につくられることを意味します。このレーダーを設置することは地域の軍事的なリスクを高めることとなります。

地元では強い電磁波への不安、水問題や米軍の犯罪や事故などに強い懸念が出ています。米軍による犯罪や事故は、日本にある米

軍基地のどこでも大きな問題となつていきます。こうした不安は消し去ることはできません。防衛省地域経済が困難な逆手にお金で誘導するのはもってのほかです。

住民のくらしと自然を守るために、米軍基地の設置を撤回させましょう。地区労加盟の仲間のみなさんのご協力をお願いします。



お知らせ

宇城久地区労主催 レクリエーション

2014年宇城久平和行進

潮干狩り

6月24日(火)

午前9時00分出発(集合8時30分)
 宇治市役所南側議会棟前より
 三重県御殿場浜の潮干狩り

- 宇治集会
- 城陽集会

6月15日(日)

